



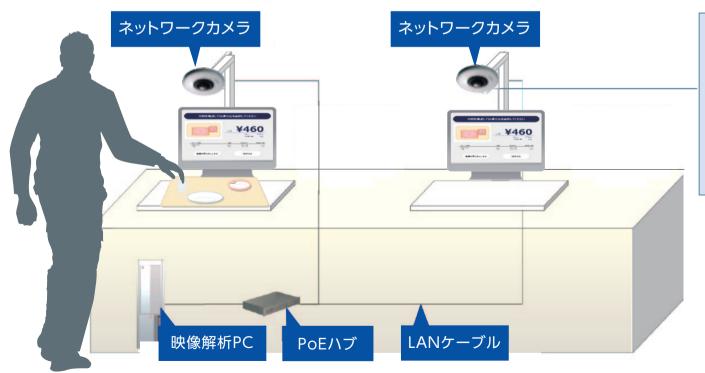


AIによる「食器認識」と精算システムでRFタグレスな社員食堂を実現!

こんな課題を解決

従来のレジ/作業スペースをそのまま生かして導入可能

俯瞰映像による判定を応用したのが「トレー型認識」です。商品をカメラ下のトレーに置くことでトレー上の商品の数を認識します。バーコードが付いてない商品の会計や、在庫の入出庫管理に適用可能です。





画像によるメリット

RFIDの貼り付けが必要ないため、 導入時は食器のみの費用でOK



食器の自由度向上(鉄板皿も使える)



RFIDを使用しないため、電子レンジの使用が可能となり提供する料理の幅が広がる(利用者の満足度向上)



精算履歴を画像で 確認可能



Call 011 キヤノン IT ソリューションズ株式会社